

4つの重点課題と28の行動

1 若者の自立とたくましい子どもの育ち

(1)若者の就労支援に取り組む

- 「若者自立・挑戦プラン」に基づき、教育・雇用・産業政策の連携等による総合的な取組を推進し、平成18年度末までに、若年失業者等の増加傾向を転換
 - ・ 日本版デュアルシステムの導入、ワンストップサービスセンターの整備等

(2)奨学金の充実を図る

(3)体験を通じ豊かな人間性を育成する

- 地域と学校の連携の下に、様々な自然体験・社会体験活動の機会を提供
- 児童館や学校などを活用し、子どもたちが乳幼児や高齢者などと交流することのできる活動を推進

(4)子どもの学びを支援する

- 子どもたちに「確かな学力」、豊かな人間性、健康と体力などの「生きる力」をはぐくむ学校教育を推進
 - ・ 魅力ある公立学校づくり、特色ある高等学校づくり、学校への住民の参加環境の整備等

